

Produced by KATOKI HAJIME

# GUNDAM FIX FIGURATION

## #0023

### MSN-00100 HYAKU-SHIKI

ASSIGNMENT: A.F.U.S. MODEL NUMBER: MSN-00100 HEIGHT: 28.6m  
HEAD HEIGHT: 18.5m WEIGHT: 31.5t FULLY EQUIPPED WEIGHT: 54.5t  
GENERATOR OUTPUT: 1,850kw PROPULSION ROCKET THRUSTERS: 14,000kg  
MATERIAL: GUNDALUM 7, SENSOR RANGE: 11,200m  
ARMAMENTS: 80mm VULCAN GUN  
BEAM RIFLE, BEAM SABER, CLAY BAZOOKA  
(MEGA BAZOOKA LAUNCHER), etc

百式は、エゥーゴとAE(アハイム・エレクトロニクス)による「Zプロジェクト」によって、本来は可変MSとして開発されていた機体である。しかし、変形構造の欠陥が発覚し、急遽、非変形機へと仕様変更された。脚部のデュアルフロントアーマーや背部のウイング・バイナダーなどはその名残りである。機体のポテンシャルは高く、通常の量産型MSとは一線を画す高性能機として完成している。グリプス戦役期には、クワトロ・バジーナことシャア・アズナブルが駆ったことでも知られる。ちなみに、エゥーゴにおける開発当初のコードネームは、リック・ディアス=Y(ガンマ)ガンダムに続く4番目の機体ということで、δ(デルタ)ガンダムであった。また百式には、機つかのバリエーションが存在し、フレームに重量向けの改良を施し、センサー機能の向上、背部にウエポンマウントを増設した百式改。この百式改にアーマーを装着した、フルアーマー百式改等が知られている。

### MSR-00100 HYAKU-SHIKI KAI

ASSIGNMENT: A.F.U.S. MODEL NUMBER: MSR-00100 HEIGHT: 19.2m  
HEAD HEIGHT: 14.5m WEIGHT: 26.2t FULLY EQUIPPED WEIGHT: 43.5t  
GENERATOR OUTPUT: 2,315kw PROPULSION ROCKET THRUSTERS: 18,000kg  
MATERIAL: GUNDALUM 7, SENSOR RANGE: 11,500m  
ARMAMENTS: PULSE LASER GUN  
MULTI PURPOSE LAUNCHER UNIT  
SATLING GUNPOD, BEAM GUNPOD, etc

### MSR-00100S HYAKU-SHIKI KAI MASS PRODUCTION TYPE

ASSIGNMENT: A.F.U.S. MODEL NUMBER: MSR-00100S HEIGHT: 19.2m  
WEIGHT: 42.3t  
ARMAMENTS: BEAM RIFLE  
6-TUNE MULTI PURPOSE LAUNCHER  
BEAM SATLING GUN, etc



百式から百式改へさらにフルアーマー百式改・量産型百式改に換装可能。

### FA-00100S HYAKU-SHIKI KAI FULL ARMOR TYPE

ASSIGNMENT: A.F.U.S. MODEL NUMBER: FA-00100S HEAD HEIGHT: 16.5m  
FULLY EQUIPPED WEIGHT: 71.8t GENERATOR OUTPUT: 2,315kw  
MATERIAL: GUNDALUM 7, SENSOR RANGE: 12,000m  
ARMAMENTS: BEAM RIFLE, BEAM SABER  
MISSILE POD, MISSILE PARTICLE GUN  
BEAM CANNON, EXPLOSIVE BOLT  
LONG MEGA RUSTER, etc



### DESIGN&DIRECTION Katoki Hajime

MODELING: Sato Naoki  
FINISHING & COLORING: Miyashita Kenichi  
MARKING: Kanno Yuji (Jam)  
PHOTOGRAPH: Takase Yuuji (Takase Photo Office)  
EXPLANATION: Watanabe Toshihiro (SHINDOUSA)  
INSTRUCTION: Takahashi Masatoshi  
COMMERCIAL DESIGN: Ueno Daisuke (DASHAND)



百式は人気のあるMSなので、これまでに様々な立体物が作られてきました。特徴である金色のボディには、メッキも試されましたし、巨大な飛行装置であるメガバズーカランチャーを再現した商品もあります。ですから今回のガンダムフィクス・フィギュレーションでは、どのような内容構成にするかが問題でした。まず、金色の表現については、しっかりと塗装を選択し、重ね塗りで見栄を高める工夫をしています。プレイバリューについては、本シリーズが得意とする増加装甲パーツによってフルアーマー百式改をリニューアルしました。また、百式改とその量産型を全てコンバーティブルで再現出来るのは初の試みです。どうぞお楽しみ下さい。

デザイナー・カトキハジメ

六甲模型教材社本店

※パーツは商品中のものです。 ※パッケージの写真 イラストと商品とは、多少異なる場合があります。